



和歌浦だより



令和7年12月号
和歌山市立和歌浦小学校

いちょうや紅葉の急速な色づきとともに冬が到来し、長かった2学期もまとめの時期となりました。いつも本校教育にご協力いただきありがとうございます。

さて、12月4日～10日は人権週間です。和歌浦小学校でも、11月の土曜参観や学校開放週間で「人権学習」をしました。

自分が何気なく使った言葉で相手を傷つけてしまい、ケンカやトラブルになることが学校ではよくあります。トラブルになった時に自分の思いばかり主張するのではなく、相手の話を聞き、思いを知り、理解しようとすることは、相手を大切にすることにつながります。また、相手の気持ちを知った上で、自分の言動について考えさせることで、子供に気付きが生まれます。人権教育では、「気付き、考え、行動する」ことが大切だと言われます。小さいころから人権について学び人権感覚を磨くことは、子供が人とよりよい関係を築くために必要なことなので、今後も大切にしていきたい学習です。

学校の玄関の「和歌浦す・て・きギャラリー」。新しい作品が展示されると、子供たちから「ここ、すごい」「細かく作ってるなあ」「色がきれい！」「こんな作りたくなった」など、作品を褒める言葉をたくさん聞くことができます。このように聞き手がうれしい言葉があふれ、相手を傷つける言動が減り、どの子も笑顔で学校生活が送れる和歌浦小学校になるよう、指導・支援していきたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。

★片男波ビーチクリーン&地引網 11/15(土)★

育友会主催で行われたビーチクリーン&地引網には、児童・保護者・教職員合わせて約170人が参加しました。まずは、和歌浦つ子エコエコクラブによる紙芝居とビーチクリーンの



歌&ダンス。紙芝居は、読み方を工夫していて言いたいことがしっかりと伝わり、歌とダンスも元気でよかったです!! 続いて行ったビーチクリーン活動。地域の方の定期的な清掃活動でビーチは美しく保たれ、目立ったゴミは少ないので、それでも子供たちは小さなごみも見落とすまいと一生懸命でした。自分が使ったり遊んだりする場所を自分の手で美しくする活動は、とても意味のある活動です。働いた後の地引網は大いに盛り上がり、生きたタコや魚を触らせてもらった子供たちから歓声が上がっていました。お弁当と一緒にいただいたお刺身、おいしかったですね！

企画・運営していただいた育友会役員さん、ご協力いただいた和歌浦漁業協同組合の皆様、本当にありがとうございました。

～「学校開放週間」ありがとうございました～

11月11日から14日までの「学校開放週間」には、たくさんの地域の方や保護者のみなさんが学校に来てくださいました。ゲストティーチャーによる出前授業や「感謝を伝える集会」を参観していただいたり、休憩時間の子供たちの様子を見ていただいたりし、「普段の子供の様子が見られてよかったです」「参観日には見られない授業が見られた」という感想をいただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

【12月の行事予定】

1日	月	ALT授業
3日	水	6年 口座振替 3年生研究授業 14:20下校 3年生以外 13:10下校
4日	木	6年生 禁煙教育
5日	金	スクールカウンセラー来校
7日	日	和歌浦地区総合防災訓練 9:00~11:30頃 小学校にて
13日	土	子どもセンター (タグラグビー・バレー・ボール)
14日	日	市P連第6部モルック親睦大会 (和歌浦小運動場)
15日	月	5年生加太合宿説明会 16:00~
17日	水	5・6年生 クラブ活動
19日	金	短縮授業 13:20下校
22日	月	短縮授業 13:20下校
23日	火	短縮授業 13:20下校
24日	水	終業式 10:30下校



【1月初旬の行事予定】

6日	火	始業式 11:30下校
7日	水	給食開始

わかつら見守り隊の皆様方へ

いつも本校の児童を見守ってくださりありがとうございます。

12月の下校時刻をお知らせいたします。

12月 3日(水) 3年生以外は13時10分頃
3年生は14時20分頃

12月10日(水) 全学年 13時20分頃

12月17日(水) 1年~4年生13時20分頃
5・6年生は14時20分頃

12月24日(水) 全学年 10時30分頃

下校となります。よろしくお願ひいたします。

【避難訓練】

11月5日の「世界津波の日」に合わせて、片男波こども園の年長児と合同で避難訓練を行いました。今年は校舎の4階へ上がり、廊下で待機するという内容で実施しました。子どもたちは静かに列を乱さず、落ち着いて避難することができました。



【5・6年生 認知症キッズサポート教室】



地域包括支援センター雑賀より4名の講師をお迎えし、認知症について学びました。認知症の方の行動とその背景にある気持ちについて理解を深め、自分たちにできることを話し合いました。児童たちは、思いやりの心を持って接することの大切さを学び、地域の一員としてできることを考える貴重な機会となりました。

【3年生 貝殻アート】

ゲストティーチャーが用意してくださった貝殻とグルーガンを使い、それぞれが思い思いの作品を作り上げました。事前に描いた設計図(完成予想図)通りに丁寧に仕上げる子もいれば、用意された貝殻の多さに目を輝かせ、予定を変更してより大きな作品に挑戦する子もいました。どの子も、完成した作品を手に満足そうな表情を浮かべていました。作品は、玄関の靴箱の上に展示しています。学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。過去の3年生の作品もあわせて展示しています。

